

第 18 回定例会

日 時 平成 30 年 4 月 7 日 (土)
14:00~15:00 地域清掃
15:00~17:00 ミーティング
場 所 自治会館にてミーティング
出席者 5 名

1 地域清掃

自治会館前→白鳥中学校正門前道路→五差路→柿生学園西側道路→
小田急線沿線南側道→自治会館前

- 前回の清掃時よりもゴミは少なかった。
- 煙草の吸殻が多かった。
- 糞は無かった。



2 「ペットと一緒に防災体験」お試しいベント (3/3 実施) 振り返り

- 開催時間 1 時間は、丁度良かったと思う。
- 準備の際、多くの犬が吠えていた。慣れない場所で飼い主さんと離れて繋がれたので、犬にとっては嫌な出来事であったと思う。犬は、怯えてしまうと、直すことは難しい。また、多くの犬が一斉に吠えている状況は、近所迷惑にもなる。
- リュックを背負い犬と歩いたメニューは良かった。
- 今回は、お試しということで様々な体験メニューを実施したが、地域で実施する場合には、メニューを絞ったほうが良い。3つ位が妥当。また、備蓄品の展示なども一緒にすると良い。

- ・参加者には、お土産として、お役立ち配布物があった方が良い。

3 今後のイベント内容について

- ・市は自宅避難を推奨していることと、備蓄品についても情報提供する。
- ・イベント参加するときのルールを決める必要がある。（伸びないリード使用など）
- ・地域でイベントを実施するためには、保険加入をしなくてはならない。どのような種類の保険（イベント保険、行事保険等）があるのかを調査する。
- ・参加者数の定員を決め、事前申し込み制とする。
- ・公園使用許可申請が必要。
- ・参加者への配布物は、川崎市発行「ペットの飼い主のための防災手帳」とペットとぼうさいの名刺が良い。名刺は、防災手帳の裏表紙に貼付する。
- ・アンケートに記入してもらう。
- ・次回のイベントは、まだお試しの段階である。次回は、一般の方数名にも参加していただく。ペットとぼうさいメンバーの中で2名だけ一般参加。他のメンバーは、運営スタッフに専念する。

4 次回の「ペットと一緒に防災体験」お試しいventについて

【日 時】 5月8日（火）9：30～10：30

※運営スタッフは 9：00 集合

※雨天中止

【場 所】 白鳥公園

【イベント内容】

（1）参加者の自己紹介

（2）体験

①フラフープでお座り＋悪路を飼い主さんと歩行

②飼い主さんと一緒にテントに入る。

テントの中のクレートに入ってみる。（無理強いさせない）

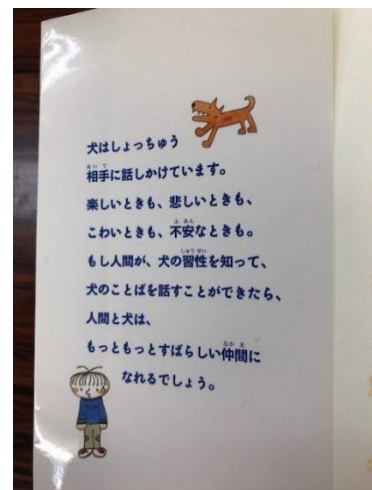
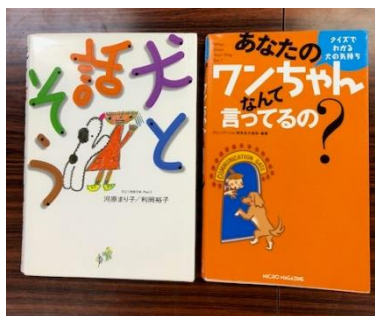
③5Kgのリュックを背負ってお玉リレー

（3）アンケート記入＋「ペットの飼い主のための防災手帳」配布

5 「ペットと一緒に防災体験」本番イベントについて

- 10月か11月に開催予定。
- 開催に向けた準備について（6月～9月）

①多くの犬が集まるイベントの主催者として、安全なイベント開催に向け、犬の事について勉強をする必要がある。



②加入保険を決定

- イベントは、“ペットとぼうさい”の単独開催ではなく、動物の専門家団体との共催やご協力を得ることを検討してもよいのではないかと。

6 王禅寺ペットクリニック木村先生とのミーティングについて

【日 時】4月10日（火）10:00～

【場 所】王禅寺ペットクリニック

【内 容】

- 木村先生から、「ペットと一緒に防災体験」お試しいイベント（3/3実施）の感想とご意見を伺う。
- 5月8日開催予定の「ペットと一緒に防災体験」お試しいイベントについて、木村先生より、ご意見ご提案を伺う。
- 11月開催予定の「ペットと一緒に防災体験」本番に向けての準備について、木村先生より、ご意見ご提案を伺う。
- 情報共有（東日本大震災の岩手県の復興の取り組み等）
- 行政、地域活動団体、専門家団体等とのネットワークについて

7 その他

（1）平成29年度日本獣医師会小動物臨床講習会「考えたくないことを考えてみよう。もしもの時あなたはどうしますか？」（平成30年2月4日（日）中野サンプラザにて開催）の報告。

- 森崎さんと土屋さんが参加。
- 配布された資料を今後の学習に活かしていく。

（2）環境省発行「災害時におけるペットの救護対策ガイドライン」も今後の学習に活かしていく。

8 今後の予定

- (1) 4月 10日 (火) 王禅寺ペットクリニック木村先生とのミーティング
- (2) 5月 8日 (火) 「ペットと一緒に防災体験」お試しいベント
- (3) 6月 3日 (日) 栗平白鳥自治会・親睦会&夜間訓練参加

以上